広報えたじま 第16号

ふるさと訪ね歩き

大ソテツ（能美町鹿川）

弘長年間（1261～1264年）に屋久島から持ち帰って植樹されたと伝えられています。

昔から人家や寺の境内などに植えられていましたが、根回りの周囲5メートルを超すものは多くありません。根回りの周囲約６メートル、高さ約５メートルで、県内有数の巨樹です。根元から大小６つの支幹に分かれ、独特の姿をしています。

昭和25年２月22日、県の天然記念物に指定されました。

〈周辺地図〉

※このコーナーでは、市内の風物詩・史跡などを紹介していきます。

編集後記

ある日、「韓国語が書かれた風船が落ちてたよ」と連絡を受け、現場へ直行！見つかった風船は全部で３つ。１つは読めませんでしたが、残り２つには「２００６」の数字が印字され、ハングル文字が手書きされていました。何を書いているのか分からないですねと話していると、一緒にいた人が「それは『健康でありますように』って書いてあるんよ。」と教えてくれました。

この風船は、遠く韓国で飛ばされ、はるばる江田島まで運ばれてきたのでしょうか。もしそうだとしたら、とても素敵なことですね。居合わせた人たちとあれやこれやと話が弾み、心温まる時間を過ごしました。

発行／江田島市役所
〒737－2392
広島県江田島市能美町中町4859番地9
編　集／江田島市総務部企画振興課
☎0823(40)2762
Fax0823(45)2265